

令和元年第 2 回雲仙市議会定例会

市長報告 (開会)

令和元年 8 月 29 日

雲仙市長 金澤 秀三郎

はじめに、市民の皆様の活躍につきまして、報告させていただきます。

【産業の部における活躍について】

7月17日に開催された「若い経営者の主張大会」において、雲仙市商工会青年部の池田健太様が最高賞の県知事賞を受賞され、9月に開催される九州大会に出場されます。

7月27日に開催された「第25回『長崎和牛』系統枝肉共励会」において、千々石町の木戸輝男様が金賞を受賞され、同町の荒木良平様、平野幸一様、小川博信様が銀賞を受賞されました。

【環境の部における活躍について】

8月1日、「令和元年度ながさき環境県民会議表彰式」が行われ、再生利用や環境美化等に取り組まれている、雲仙市立千々石第一小学校と雲仙市婦人会連絡協議会南串山町婦人会の2団体が、優良団体を受賞されました。

【ジュニアスポーツ等における活躍について】

小学生の活躍につきましては、7月26日から28日にかけて開催された「第36回全国少年少女レスリング選手権大会」に土黒小学校の内野結心さんが出場され、3位の成績を収められました。

また、7月27日から28日にかけて開催された「第37回九州小学生男女ソフトボール大会」に国見少年ソフトボールクラブが出場され、3位の成績を収められました。

高校生の活躍につきましては、「令和元年度全国高等学校総合体育大会」レスリング女子個人戦57kg級において、国見町在住で島原高等学校の吉武まひろさんが、見事優勝を果たされました。

また、男子ソフトボール競技において、本市在住の仁禮海斗さん、松尾和斗さん、山本愛闘さんが出場された大村工業高等学校が見事優勝を果たされました。

【長崎県中学校総合体育大会の結果について】

7月27日から29日にかけて開催された「長崎県中学校総合体育大会」において、市内中学校を代表する生徒の皆さんが11競技に出場されました。

個人種目では、陸上競技共通男子棒高跳びで、国見中学校の平野星舟さんが見事優勝を果たされ、また、剣道競技女子個人戦では、愛野中学校の峯 優衣さんが第3位の成績を収められました。

団体種目では、バレーボール競技男子で、小浜中学校が第2位の成績を収められました。

今、申し上げた皆さんは、8月初旬に行われた九州大会に出場され、陸上競技共通男子棒高跳びで平野星舟さんが見事優勝を果たされました。また、バレーボール競技男子で第5位となった小浜中学校は、全国大会にも出場されております。

【若年者ものづくり競技大会について】

7月29日から8月1日にかけて開催された「第14回若年者ものづくり競技大会」の旋盤において、吾妻町在住で島原工業高等学校の岩永健太郎さんが、昨年の「フライス盤」に引き続き、金賞となる厚生労働大臣賞を受賞されました。

【雲仙市中学校弁論大会について】

7月25日に開催された「第14回雲仙市中学生弁論大会」において、各中学校の代表14名が登壇し、最優秀賞に選ばれた国見中学校2年の林田紫穂さんが、8月1日に開催された県大会に出場され、優秀賞を受賞されました。

この度、様々な分野においてご活躍され、また、受賞をされました皆様方に対し、心からお祝い申し上げますとともに、なお一層のご活躍を期待しております。

続きまして、主な市政の取り組み等について、第2次雲仙市総合計画の基本方針に基づき報告させていただきます。

【基本方針1「暮らしと安心」の分野について】

地域防災体制の強化につきましては、7月10日、一般社団法人島原南高歯科医師会様と「災害時の歯科医療救護活動に関する協定」を締結いたしました。

今回の協定締結により、災害時における応急的な歯科医療救護及び口腔ケアを行うことが可能となり、被災者へのきめ細やかな対応ができるものと期待しております。

【基本方針2「産業と交流」の分野について】

販路拡大・地産地消の推進につきましては、7月24日、地域や中小企業に関するマーケティングを研究されております静岡県立大学の岩崎邦彦教授をお招きし、市内の生産者及び販売者等を対象とした「雲仙市ブランドづくり講演会」を開催いたしました。

観光の振興につきましては、8月10日から11日にかけて、避暑地雲仙の復活を掲げる音楽・自然体験イベント「UNZEN△FES. 2019」が開催されました。

当日は、市内外から参加された多くの方で大変賑わっており、主催者の皆様のご尽力に対し、心から敬意を表するとと

もに感謝申し上げます。

国際交流につきましては、7月22日から25日にかけて、韓国求礼郡から12名の中学生を雲仙市にお迎えし、また、7月30日から8月3日にかけて、雲仙市の中学生12名が求礼郡等を訪問し、体験活動や施設見学等を行い、相互交流を深めました。

交流に参加した皆様が、将来、国際感覚を兼ね備えた地域のリーダーとして育ってくれることを期待しております。

【基本方針3「社会基盤と環境」の分野について】

7月30日、長崎県知事、島原市長、南島原市長と共に、地元選出国會議員並びに国土交通省、財務省に対し、地域高規格道路「島原道路」の整備促進のための予算確保と、島原市有明町から雲仙市瑞穂町までの早期事業化についての要望活動を実施いたしました。

【基本方針4「人財と郷土の分野について】

青少年の健全育成の推進につきましては、8月5日から12日にかけて、市内中学生2名が天正遣欧少年使節ゆかりの

地首長会議海外派遣事業に参加し、イタリア共和国を訪問いたしました。

海外での歴史学習や異文化交流など、かけがえのない貴重な経験を通して、将来、国際感覚を備えた地域のリーダーとして育ってくれることを期待いたしております。

スポーツの振興につきましては、「第14回雲仙市民スポーツ大会」が7月26日の総合開会式を皮切りに、8月25日にかけて開催され、全19競技に多数の選手の皆様が出場され熱戦が繰り広げられました。

また、総合開会式において、本市のスポーツ振興に貢献された3名の社会体育功労者のほか、スポーツ優秀選手として29名、スポーツ優秀団体として6団体が表彰を受けられました。

表彰されました皆様方に対し、心からお祝い申し上げますとともに、なお一層のご活躍を期待しております。

【基本方針5「協働と戦略」の分野について】

地域づくりの取り組みにつきましては、7月28日、農業の収穫体験が出来る音楽イベント「#MINIFES In

Chijawa」が開催されました。

また、8月に入り各地域で夏祭り等のイベントが盛大に開催されており、私もお案内をいただき参加させていただいております。

このようなイベントは、地域の皆様の交流と、地域の活性化が図られ、さらには次世代を担う子ども達の郷土愛を育み、地域の良き文化が引き継がれていく機会でもあります。

主催者の皆様のご尽力に対し、心から敬意を表するとともに感謝申し上げます。

「長崎県への施策に関する要望・提案書」につきましては、7月29日、市議会から元村議長をはじめ、議員の皆様とともに、生活基盤の整備、安心・安全なまちづくり、産業の振興等に関する施策など11項目をまとめ、中村知事へ提出いたしました。

今後も、市民の皆様が安心して幸せに暮らせるまちづくりに努めてまいりたいと存じますので、引き続き、議員皆様のご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。